みやこだより

7月発行109 号発行岡本慎太郎

編集者 増井 美和

株式会社 都八ウジング 京都市伏見区深草キトロ町 30番地

TEL 075-643-3191

MAIL info@miyako-h.co.jp

大規模修繕の備え・経費化できる積立金

オーナー様が所有する賃貸住宅(中古・新築)の大規模修繕に備えて、掛け金を経費にできる「賃貸住宅修繕共済制度」について、ご紹介いたします。 (添付パンフをご参照下さい)

賃貸物件を長く所有されていると築年数経過の為、鉄部塗装や外壁塗装、 屋根の防水・塗装など費用の掛かる修繕が必要となり、一度に大きな費用が かかり、年間の収支は凸凹になってしまうことになります。また、大規模修



繕を実施することにより周辺の物件と比較して外見が見劣りすることもなくなり、入居率の 悪化により収益の低下を防止することに繋がります。

「賃貸住宅修繕共済制度」にご加入いただくメリットは①将来の修繕費用を計画的にためていける。②支出した共済掛金がそのまま毎年損金計上できる。③たまった共済金は売却や相続が発生しても契約移転が可能。④共済金は時価総額がゼロなので相続税対策にもつながる。

当社は本共済制度の代理店です。簡単なガイドを今回同封いたしました。ご加入にあたって は制限や注意事項がございます。ご興味を感じられたらお気軽にお尋ねください。

(この制度は国土交通大臣の認可を取得しています。)

(保険共済担当 岡本三保子)

函谷鉾とともに (記念事業③)

今は祇園祭の真っ最中で、京都市内は海外の方も多数お越しにな られて賑わっていますが、祇園祭は、日本三大祭りの一つとして、今や国内はもちろんの事、世界に知られるお祭りとなっています。その起源は貞観(じょうかん)11 年 (869 年) に悪疫退散を祈願した祗園会にあり、その後は時代と共に形を替えながら、応仁の乱以降には戦火の災難に見舞われるものの、伝統を継承する町衆の並々ならぬ努力と情熱によって幾度となく復興し、また美しい懸装品も加えながら、今日の壮麗華美な鉾や山が巡行するお祭りとなりました。



その祇園祭の鉾の一つに函谷鉾があります。弊社社主の岡本は、初めの頃から「あすの函 谷鉾をつくる会」に参画しており、理事として協賛などをして参りました。

函谷鉾は、四条通りの烏丸から室町の間に所在する函谷鉾町の鉾であります。応仁の乱以降に起源を持ち、くじ取らずの鉾として、鉾では長刀鉾に次いで2番目に巡行致します。鉾の名称は、中国戦国時代、斉(せい)の孟嘗君(もうしょうくん)が函谷関で、家来に鶏の鳴き声をまねさせ、関門を開かせて難を逃れたという「鶏鳴狗盗」の故事に由来します。

この函谷鉾も天明の大火(1788 年)に遭い他の山・鉾同様に鉾を殆ど焼き尽くし、それから50年後の天保10年(1839年)函谷鉾町町内の先人達の大変な努力の積み重ねにより、やっと今の函谷鉾が復元されました。

今般弊社設立 50 周年にあたり、そのような歴史を持つ函谷鉾の管理・保存に少しでも貢献ができる様、また支援を続けています函谷鉾

の今後の発展を祈って、10万円を寄付させて頂きました。

(社長 岡本慎太郎)

不動産コンサル・空き家・町家・高齢者住まい・相続支援・売買・貸借・管理・リフォーム・損保

不動産コンサルティングをこれからも(寄稿)

株式会社都ハウジング様の設立 50 周年を心からお祝い申し上げます。

半世紀にわたる輝かしい歴史を築き、宅地建物取引業及び不動産コンサルティング業の世界に於いて、革新的なアプローチと豊富な経験と知識を擁し業界全体の発展に寄与され、また、京都市の空き家対策や京町家の保全活



動、地域住人の居住支援など様々な活動を通じて地域社会に多大な貢献をなさってこられたことに心から敬意を表す次第であります。

一言で50年と申しましてもこの間、目まぐるしく社会情勢は変化しており、そんな中、好景気、不景気があり、浮き沈みする複雑な経済環境において、あらゆる問題を乗り越えてこられ、素晴らしい足跡を残されたことに、経営者の後輩として心から尊敬いたすところでございます。

今後も、この度の記念すべき節目を機に60年、70年、100年と貴社が益々発展され、社員の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。

(一般社団法人 京都府不動産コンサルティング協会 理事長 柳田基浩)

出会い50年の祝いも併せて(寄稿)

都ハウジングの創立50周年、誠におめでとうございます。

私が初めて岡本さんにお会いしたのは、私がまだ同志社大学の学生だった頃です。私は紫野高校の卒業生で、クラスから選ばれて卒業してから紫野高校同窓会の役員になりました。その時の同窓会会長が岡本さんで、今と同じくエネルギッシュな先輩でした。同窓会の会議の後は良く食事に連れて行ってもらい、応援団員であった時の話、学生運動の話やサラリーマンでいろいろな仕事を経験した結果、不動産と損保の仕事で独立開業した話など、私にとってはとても興味深い話をたくさん聞かせてもらいました。今から思うと正に都ハウジングを創業して直後の岡本さんでした。

それ以来、今日まで50年のお付き合いをさせていただいています。私にとっても岡本さんとの出会い50周年の記念の年でもあります。

これからも岡本さんにはお身体を大切にしていただき、ますますお仕事を頑 張ってもらいたいと思っております。 (監査役 秋山真邦)



保護した子猫達の成長

5月18日に当社の管理物件のオーナー様より「風呂場の壁あたりから子猫の鳴き声がしている」とヘルプ要請があり、急遽管理担当と工務担当により救出! 三毛猫・茶トラ・キジトラ・ハチワレの四兄弟を社長の了承を得て会社に一時避難。ミルクなどのお世話を交代で診ている間に、心をつかまれた社員が各自の家

庭にお持ち帰りすることになりました。

気付けば保護して2ヶ月が経ち、とても元気でお転婆な子たちにすくすく成長しています。9月には兄弟会を計画していて、2カ月ぶりに子







猫たちが再会する予定 です。成長を見守ってい ただければ幸いです。 (営業事務 増井美和)

社 休 日

7月15日 (月・祝日) 24日 (水・第4) お盆休み

8月11日~16日

休日時間外TEL 0800-919-6501

